



ミライのモール固定用タッカー

モールトメール

品番：**HMT-1**

対応針（ステーブル）：HMT-10S

適用：光モール（S号,0号,1号）・プラモール（0号,1号）

※サイズ2号、3号、4号にもご使用いただけます。（裏面参照）



注意

本体にはあらかじめ針（ステーブル）がテスト用に1組入っております。空打ちすると大変危険です。ご注意ください。

光モールやプラモールを壁面へ固定する場合に使用します。



注意

以下の項目を守って下さい。製品の故障や破損、ケガの原因となる恐れがあります。

- 使用時は保護眼鏡等、安全な服装を着用の上ご使用下さい。
- 製品に針（ステーブル）を装填中に製品の射出口を覗き込まないで下さい。
- 製品の射出口を人に向けしないで下さい。
- 製品を空打ちしないで下さい。マガジン内に針（ステーブル）が残っている場合があります。
- 本体を振り回す、投げる等乱暴に扱わないで下さい。事故、故障の原因となります。
- 指定の針（ステーブル）以外は使用しないで下さい。故障の原因となります。
- 用途以外に使用しないで下さい。また、適用の製品以外に使用しないで下さい。
- 施工後、針（ステーブル）がモール内で浮いていないかご確認下さい。
※浮いているとケーブルを傷つける恐れがあります。

◀ ご使用方法等の詳細は裏面をご覧ください。

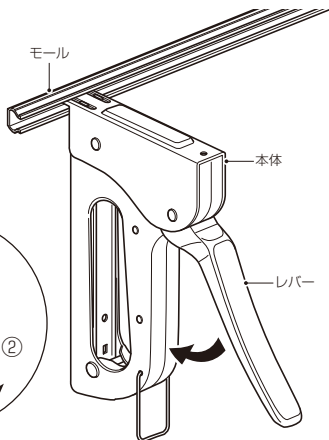
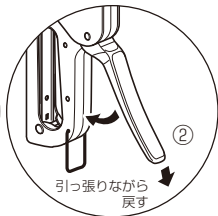
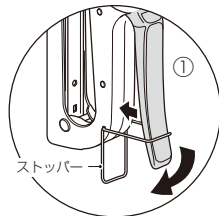


未来工業株式会社

使用方法

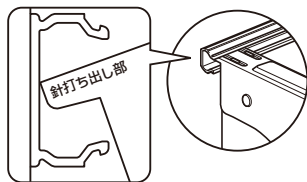
- レバーを握るだけで簡単に針を打ち、モールを固定することができます。

- ①レバーを少し握り、ストッパーを外すとレバーが解除できます。
- ②針がセットされている状態でもレバーを下方に引っ張りながら戻すとセット状態を解除することができます。

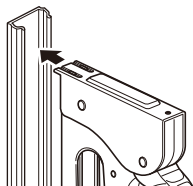


大きいサイズのモール使用時のご注意

- モール(ベース)の底部に芯打ち出し部が当たれば打ち出しは可能です。
※ただし、大きいサイズのモールによっては施工できない場合があります。



- ※大きいサイズのモールでも本体の巾よりも溝の巾が大きければ使用することが可能です。



針(ステープル)の装填

- ①本体下部のマガジンカバーの先端部をつまみ、ゆっくりと引き出します。
- ②針(ステープル)をマガジンにセットし、マガジンカバーを押し戻したら完了です。

